JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	石川支部	(2)記載者氏名:	大庭　保夫	会員番号:	11108	事務局整理記入欄			石川－6
分水嶺区分	W092屏風山			(3)山行日:	2004年	10月	29日	(4)天候:	晴れ後曇

(5)参加者氏名および会員番号

				サポート要員氏名および会員番号			
大庭　保夫	11108			大庭　太洋子			
		計	1名			計	1名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	河内谷林道車止～屏風谷出合～屏風谷～分水嶺稜線小ピーク～屏風山頂～分水嶺稜線コル～屏風谷～出合～車止
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	国道418号本巣市樽見～上大須～越波～河内谷林道

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	駐車地点	平家岳	136	38	38.0	35	46	24.0	･x		8:20		工事車両出入り
	屏風谷出合	平家岳	136	38	40.5	35	47	30.4	665.8	9:21	9:26	A-1	屏風山登山口
	尾根取付	平家岳	136	38	18.4	35	47	34.6	x	9:50	10:00	B-1	最初の登り口
分水嶺到達点	稜線小ピーク	平家岳	136	38	17.7	35	47	51.6	x	11:07	11:10	B-3	
	稜線コル	平家岳	136	38	7.3	35	47	47.6	1,017.0	11:32		B-3	本ルート
W092	屏風山	平家岳	136	37	35.8	35	47	48.8	1,352.2	12:33	13:00	A-2	二等三角点
分水嶺離別点	稜線コル	平家岳	136	38	7.3	35	47	47.6	1,017.0	13:45		A-2	
	本ルート下降点	平家岳	136	38	17.2	35	47	36.7	x	14:17		B-1	本ルート登り口
	屏風谷出合	平家岳	136	38	40.5	35	47	30.4	665.8	14:45		B-1	
歩行終了点	駐車地点	平家岳	136	38	38.0	35	46	24.0	x	15:47		A-1	
										総歩行時間(休憩時間を除く):			6時間42分

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
W092	屏風山	2	南	一部破損	狭い山頂のササヤブの中央の表土にあり、三角点標柱上部に小さい欠損。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

1 屏風谷出合に屏風山登山口の案内看板、付近3箇所に堰堤あり。
2 尾根取付きにロープが下げられている。本ルートは更に上流にあり。
3 屏風山山頂に三角点標柱あり。
4 本ルート沢の上り口にロープあり。屏風山設置の山の会名の書かれた小さい板版が木の枝に下げられている。

(9)水および植生に関連した特記事項

1 分水嶺は、岐阜県側の揖斐川水系の根尾東谷川と福井県側の笹生川の分ける。
2 分水嶺には、風雪に耐えた自生ヒノキの巨木や古木が多く、屏風山の東はササを中心とした植生の急斜面となっている。
3 屏風谷からの登りはシャクナゲが多く、所により密生している。登り口にロープあり本ルートと間違える。
4 稜線からの下りはヒノキの高木が続く尾根筋で、下草はなく、注意すれば踏み跡がわかる。

(10)その他の特記事項

1 河内谷林道では堰堤工事が行われ、谷の様相は年々変化している。
2 屏風谷は水量が少ない沢で渡渉は靴を濡らさないで遡行できるが、雨の場合は遡行困難となりそう。
3 尾根取付から分水嶺までは樹木多くナビの作動悪く、軌跡途切れる。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: ①尾根取付点　登山本ルートは上流にあり
②風山山頂笹原の狭い山頂360度の展望

山行報告書（続き）
表面（1ページ目）に書ききれなかった事項を記入してください。

尾根取付点　登山本ルートは上流にあり

屏風山山頂笹原の狭い山頂360度の展望